



(株)tutor 京都本社

- 本社所在地：京都府京都市下京区
- 事業概要：不動産買取再生事業
事業用不動産賃貸・売買・管理事業
空き家有効活用事業
店舗そのままオークション事業
- 常時使用する従業員：18名
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：51億円
(2025年11月期)
- 法人番号：9130001070830
- Web：https://tutor-realestate.studio.site/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
佐野 翔麻

資産を循環させ、未来をつくる

株式会社tutorは、使われなくなった建物や土地を「眠った不動産」ではなく、次の世代へと価値をつなぐ「未来の資産」として捉えています。京町家をはじめとする地域資産を壊すのではなく、活かし循環させることで、人・地域・事業が共に成長する仕組みをつくってきました。今後は、京都・大阪を中心に事業基盤を拡大し、買取再販、コンサルティング、不動産投資の三事業を連動させながら、安定した在庫確保と財務健全性を両立した成長を実現していきます。健全な財務基盤のもと、事業成長を着実に積み重ね、持続可能な資産循環モデルを確立することで、100億円規模の企業として、社会に還元し続ける存在を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2027年度中に売上高100億円を達成
- ・不動産買取再販事業を中核とした事業拡大
- ・京都拠点の安定成長+大阪拠点の高成長による売上拡大
- ・仲介（コンサル）事業による高付加価値収益の確保
- ・将来的な不動産投資事業による安定収益の構築

課題

- ・在庫を安定的に保有するための資金調達力の確保
- ・金融機関との中長期的な信頼関係の構築
- ・自己資本比率20%以上を維持する財務運営
- ・事業拡大に伴う人員体制・オペレーション整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・京都・大阪を軸とした不動産買取再販事業の拡大
- ・買取再販を起点としたコンサルティング事業・不動産投資事業の連動強化
- ・安定した在庫確保を前提とした事業回転モデルの高度化
- ・財務健全性を維持しながらの借入活用による事業規模拡大
- ・京町家・空き家等の地域資産に特化した不動産再生の専門性の確立

実施体制

- ・京都・大阪の拠点機能を強化し、エリア特性に応じた仕入・販売体制を構築
- ・買取再販を軸に、仕入から販売・資金管理までを一体で管理し、回転効率向上
- ・コンサルティング事業を通じた案件情報を活用し、買取再販・投資事業へ展開
- ・拠点別・事業別計画に基づく、段階的採用と役割分担の明確化
- ・外部専門家と連携し、財務健全性を意識した経営管理の徹底

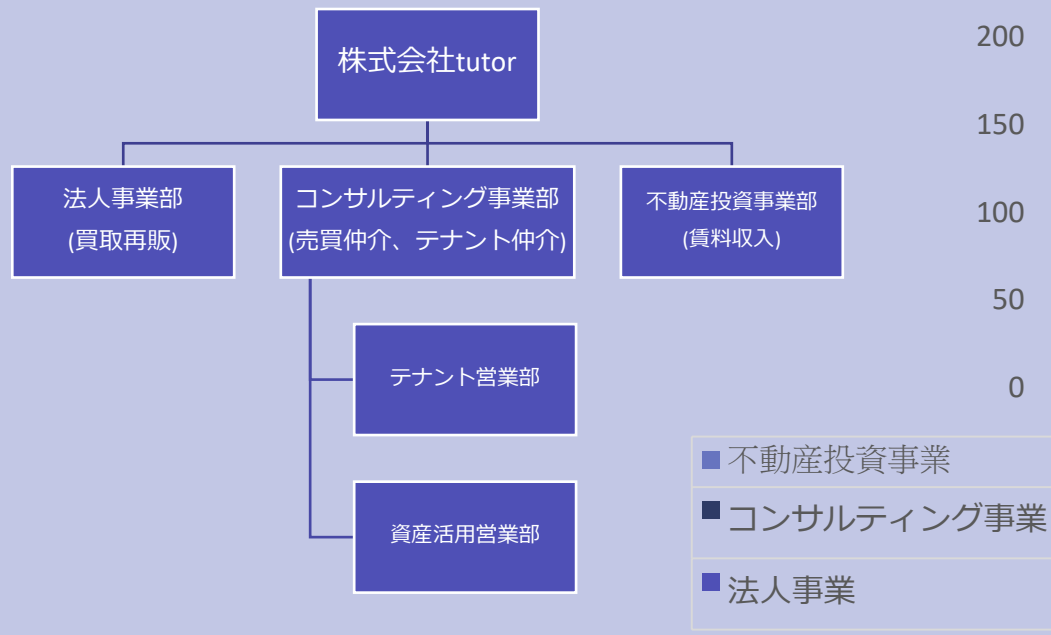
※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた成長構造

株式会社tutorは、買取再販を成長エンジンとしながら、コンサルティングによる案件創出、不動産投資による収益基盤の強化を組み合わせ、各事業が相互に補完し合い、循環しながら拡大していく成長構造を構築していきます。

また、市場環境の変化に左右されにくい事業ポートフォリオを形成し、安定性と成長性を両立させながら、企業価値の向上に取り組みます。

この成長構造を軸に、次のステージへ向けた持続的な企業成長を実現していきます。



売上高

(単位：億円)

